



山川里子さん (本渡町本渡・25歳)

（社）天草宝島観光協会に勤務していますが、いろいろなことを経験してみたくて、本渡勤労青少年ホーム“だるまの会”で奉仕活動などを行ったり、天草南風凜風会ではハイヤ踊り、また、市女性消防団にも所属しています。今後も、人としてもっと成長できるようにがんばります。



浅見マチエさん (牛深町・85歳)

◆毎日の楽しみは？
近所の人々と集まって話すことです。毎週金曜日には、公民館である健康教室に参加しています。また、加世浦老人会の「えびす会」に入って20年間、元ハイヤを楽しく踊っています。先日は、熊本市で披露してきました。

◆健康の秘けつは？
毎日牛深でとれた新鮮な魚をたくさん食べています。また、仲間たちと楽しい話をして笑ったり、ハイヤを踊ったりすることも健康に良いのかもしれない。



いちばん楽しみにしている“食事”

めぐみ保育園 (南町)

子どもたちが保育園の生活の中でいちばん楽しみにしているのが、“食事”です。めぐみ保育園（金子慶子園長・全園児79人）では、ごはんをしっかりと食べてほしいとの思いで、毎日麦や玄米をいっしょに炊き込んだごはんを用意しています。魚料理を週に3日はメニューに取り入れています。子どもたちは予想以上に魚が好きで、特に1・2歳児クラスではとても好評です。

また、3歳以上児のクラスでは、お昼の食事はバイキング形式にし、自分の食べる量は自分で決めるようにしています。最初はどの子も好きな食べものをたくさん取っていますが、そのうち自分の適量を知っていくようです。

心身の健全な発達と豊かな感性を養うために

苓陽幼稚園 (倉岳町)

苓陽幼稚園（鶴戸継啓園長・全園児37人）は、天草最高峰の倉岳や国指定史跡・棚底城跡など豊かな自然や歴史に恵まれた、素晴らしい環境下にあります。本園では、剣道やリズム体操を通して「みんなと仲良く元気に最後までやり抜こう」の活動方針のもと、地元の小・中・高校生やお年寄りとの交流、幼年消防クラブの活動のほか、今年はふるさと祭りにマーチングで参加するなど、地域との交流も深めています。

また、キッズサッカー大会にも出場し体力の向上を図るなど、さまざまな活動を実施しています。これからも、子どもたちの心身の健全な発達と、豊かな感性を養うための幼児教育を行っていきます。



倉岳ふるさと祭りで披露したマーチング

このゆびとつまみ



『全力悔無』の心でがんばります！

みんなで心をつにじた部活動

大楠小学校 (有明町)

6年 富崎愛理
私たち大楠小学校ミニバスケットボール部は、4年生から6年生までの31人です。「全力悔無」という文字の入ったTシャツを着て、日々の練習を全力でがんばっています。

JC&LCカップ天草郡大会では、2日目まで勝ち上がることができました。それは、指導して下さる先生方と部員が心をつにじて、全力でプレーや応援をしたからだと思っています。

私たち6年生は3カ月後には卒業しますが、これまで先生方が教えてくださったことを、4・5年生のみんなに伝えていきたいと思えます。中学校に行っても、小学校の部活動で学んだことを忘れずがんばります。

ぼくのわたしの学校部活自慢

16年ぶりの金賞受賞

亀場小学校 (亀場町)
6年 井上昌美

亀場小学校器楽部は、“感動目ざして一生懸命”を合い言葉に活動しています。1番大きな目標は、毎年10月に行われる「RKK器楽合奏コンクール」で金賞をとることです。今年度は、「弦楽セレナーデ第4楽章」という曲で出場しました。本番直前、ステージに立つと、とても緊張してドキドキしました。演奏中は何も考えず、ただ先生だけを見ていました。小さなミスはありましたが、何とか無事に演奏することができました。結果は金賞、何と16年ぶりの受賞です。6年生にとっては、最後のコンクールで最高の思い出ができて良かったです。これからも、音楽を通して多くの人に感動を伝えていきたいです。



16年ぶりの金賞受賞で喜びの皆さん

地域づくりコーナー

人が動く
地域が動く
天草が動く

クリシタンの歴史と
景観をいかした地域づくり

富津地区振興会 (会長 増田哲也)

「放浪記」などを書いた作家の林芙美子さんが、「天草でいちばん好きだった」という崎津の町。崎津天主堂を含めた一帯の漁村風景は、天草の代表的な景観として、日本の渚百選におり風景百選に選ばれているほか、今年2月ごろには、国の重要な文化的景観にも選定される見込みです。また、崎津の夏を彩る「崎津みなのフェスティバル」には、毎年多くの人が訪れにぎわいを見せます。今、富津地区では、世界遺産の登録に向けた取り組みを進めています。これは、平成19年に「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が世界遺産の国内候補に選ばれたことに、「隣接県の同様の事例も検討が必要」との指摘を受

けたことによるものです。現在は、古民家を修復し、港町独特のツカケ（網干し場）を設けるなどの整備を行いながら、昔の町並みの復元を目指しています。今後、クリシタンの里として知られる歴史と景観をいかした観光、さらには海産物などの販路を開拓することなどで、いっそうの地域活性化を図っていきます。



▲朝もやに包まれ幻想的な雰囲気
崎津地区の風景